

市中期4か年計画が確定

# 地域防災の担い手育成へ

公明党横浜市会議員団

仁田まさとし

横浜市会第4回定例会が12月26日まで行われまし  
た。その中で「横浜市中  
期4か年計画」が審議され  
ました。

この計画は、2014年  
度から17年度を期間に「誰  
もが安心と希望を実感で  
き、人も企業も輝く横浜」  
の実現を目指すものです。  
「団塊の世代」が75歳を  
超える2025年までを見据



## 仁田まさとし プロフィール

- 横浜市会副議長
- 市民・文化観光・消防委員会
- 孤立を防ぐ地域づくり特別委員会
- ◇施政方針は「動く、創る、変える。」
- ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
- 情報発信中

え、▽女性・子ども・若者  
・シニアの支援▽市民生活  
の安心・充実▽横浜経済の  
活性化▽都市機能・環境の  
充実——の4つの視点で、

計画期間中に市が何をす  
るのか明らかにしています。  
計画の素案に対し、市民の  
皆様からご意見をいただ  
き、参考にした原案を議決  
し、確定しました。

将来の横浜の方向性を示

す4か年計画が実現に向か  
うよう、具体的な取り組  
が重要になってきます。

4か年計画には「地域防  
災の担い手育成」という事  
業が盛り込まれています。

自治会などのまちの防災組  
織において、自助・共助の  
大切さを理解し、率先して  
減災に向けた取り組みを行  
う「防災・減災推進員」を  
4年間で1600人育成し  
ようというものです。

## 定員超える応募

東日本大震災から間もな  
く4年。防災・減災対策へ  
の意識を風化させないため  
にも、市民の皆様により具  
体的な減災行動を起こして

いただくことに努力しなければ  
なりません。私は、201  
3年の市会第1回定例会の  
代表質問で、「地域の防災・  
減災を推進する人材育成の  
仕組みが必要だ」と問題提  
起していました。

昨年秋に推進員を募集し  
待します。

## 市立中の「スクールランチ」

### 「配達弁当」方式で実施へ

市は2016年度中にす  
べての市立中学校で「配達  
弁当」を実施する方針を決  
めました。

市立中では、昼食に家庭  
の弁当を持参することが基  
本でした。昼食の充実と食  
育推進、社会環境の変化に  
対応するため、公明党市会  
議員団はこれまで▽外部業  
者への委託▽教育委員会が  
管理する中学生に適したメ  
ニュー▽家庭からの弁当の  
選択・併用——の形態を取  
り推進していきます。